

- ◇秋 田：伊藤雄光
(管理班・ふる里づくり班・生産基盤第一班・
生産基盤第二班・秋田西部班)
- ◇八郎潟基幹施設管理事務所：筒井金一
- ◇由 利：高橋信明
(ふる里づくり班・生産基盤班)
- ◇仙北 農村整備第一課：工藤輝喜
(管理班・ふる里づくり班・生産基盤第一班・
生産基盤第二班・環境基盤班)

- ◇仙北 農村整備第二課：佐々木徹
(生産基盤第一班・生産基盤第二班・生産基
盤第三班)
- ◇平 鹿：阿部喜孝
(ふる里づくり班・生産基盤班・環境基盤班)
- ◇雄 勝：菅原正喜
(ふる里づくり班・生産基盤班)

新任のごあいさつ



秋田県農林水産部 次長

難 波 和 聡

昨年度は農地整備課長として、水土里ネット会員の皆様には大変お世話になりました。

未曾有の大震災から1年が経過しましたが、農村の安全・安心の確保を着任後の大きなテーマとして、この1年間取り組んでまいりました。

特に近年、ゲリラ豪雨等による農業水利施設

や農地の被害が増加傾向にある中、災害発生時の迅速かつ的確な対応や支援について、本県独自の視点と発想により、2つの県単独事業を立ち上げることができました。

一つは、県営造成施設等において発生した突発事故の復旧を支援する「県営造成施設等突発事故復旧支援事業」、もう一つは、国の支援のない自然災害による小規模な農地の災害復旧について支援する「農地小災害支援事業」です。

水土里ネット会員の皆様におかれましても、この新規制度の内容をご理解のうえ、効果的に活用されますようお願いいたします。

今年度も、引き続きよろしくようお願いいたします。

新任のごあいさつ



秋田県農林水産部 農地整備課長

下 山 昇

着任にあたり、激しく変化する農業農村整備事業の現状について、一言お話いたします。

国の農業農村整備予算は、ご存じのとおり平成22年度に大幅に削減され、平成24年度においても同額の2,129億円となるなど、依然として厳しい状況にあり、補正予算で何とか必要額を確保しているところであります。

特に、平成23年度4次補正予算の「農業体質強化基盤整備促進事業」では、国費75億円を確保し、暗渠排水を中心としたきめ細かな基盤整備を実施していくこととしております。

このため、平成23年度から県独自で実施している「モミガラ補助暗渠」の事業を含め、今後モミガラの安定的な確保が重要になりますので、水土里ネットの会員の皆様には、特段のご協力をお願いいたします。

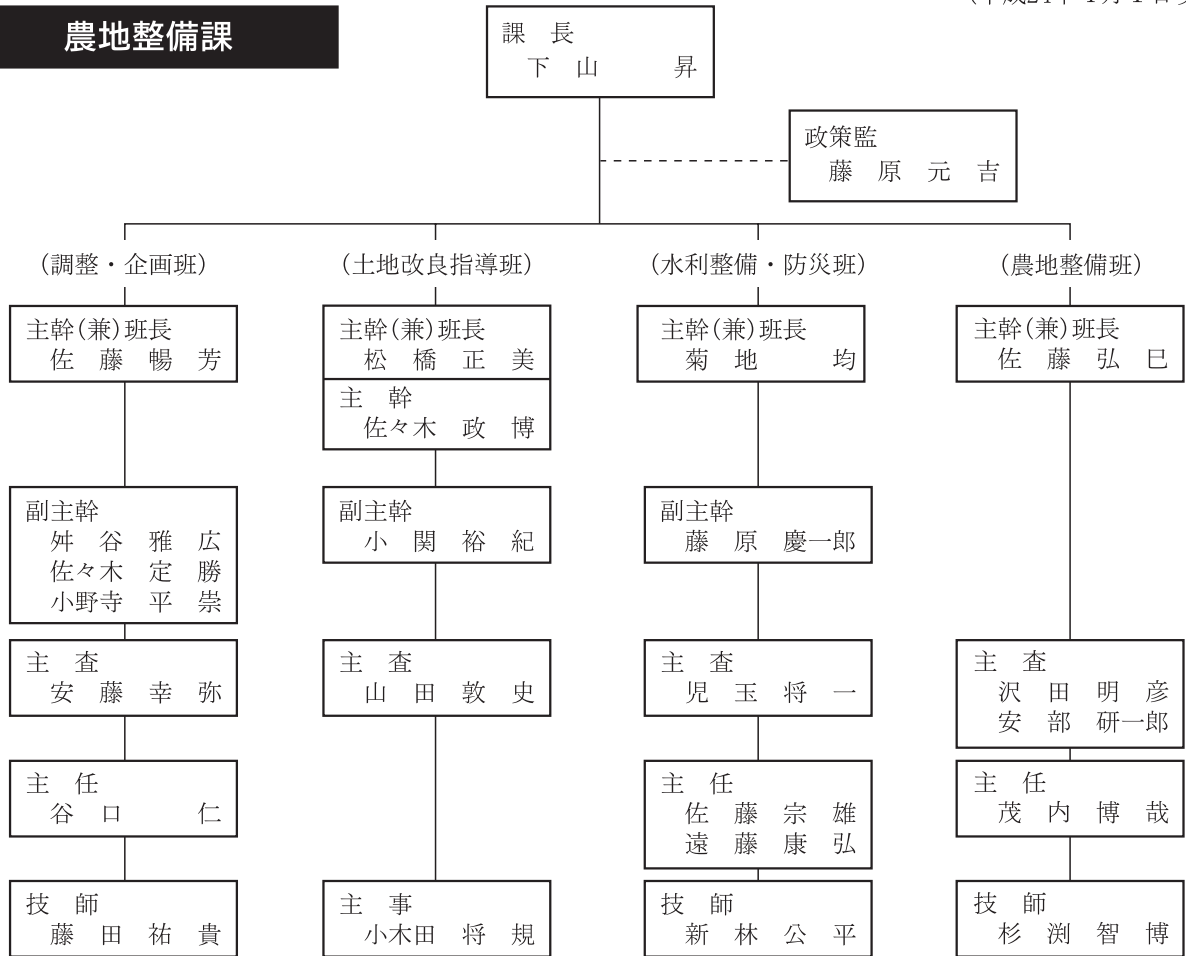
皆様には「ほしい予算がない」とか、「急な話で、補正予算の事業内容をよく理解できない」といった不満もあると思いますが、使える予算は何でも“がめつく”取っていきたいと思いますので、今後ともご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

平成24年度

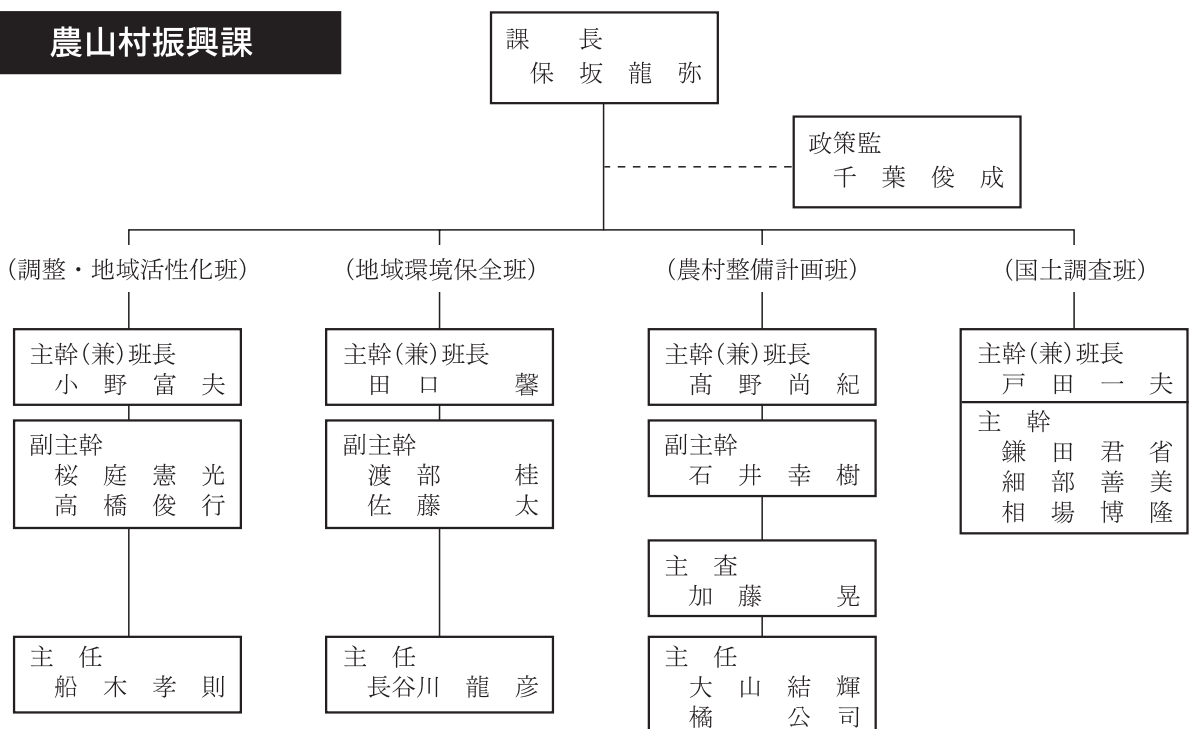
土地改良関係課職員配置 (秋田県)

(平成24年4月1日現在)

農地整備課



農山村振興課



平成24年度本会機構図及び職員配置

(平成24年4月1日付発令)

本会は、平成24年度の人事異動を4月1日付で発令した。事務局体制は3部11班2センター室とし、2事務所(北・南)は総務企画部の管轄となっている。また、協議会事務局として「秋田県農地・水・環境保全向上対策地域協議会」、「秋田県耕作放棄地対策協議会」、「秋田県水土里情報利用団体連絡協議会」の事務運営を行うほか、「一級建築士事務所」、「技術士事務所」を開設している。

なお、定年及び任用期間終了に伴い職員7名(黒崎武男氏、三浦良次氏、小石信一氏、阿部喜代治氏、佐藤弘喜氏、鈴木幸子氏、桑原昌江氏)が退職となった。

平成24年度の本会機構図及び職員配置は、次のとおりです。

平成24年度 秋田県土地改良事業団体連合会配置図 (H24.4.1)

